株式会社ＪＳＰ
2021 年 12 月 13 日

サステナビリティ経営の重要課題（マテリアリティ）を特定

株式会社ＪＳＰ（本社：東京都千代田区　社長：大久保知彦）は、企業理念である「創造的行動力による社会への貢献」の実現と、中期経営計画「Change for Growth」を達成するためにサステナビリティ経営を推進しております。2021 年 4 月 1 日には、サステナビリティ推進室を新設し、事業活動を通じた社会への貢献で幅広いステークホルダーからの信頼と共感を獲得し、企業価値の向上を目指しています。

当社は、サステナビリティ経営の取り組みの姿勢や内容をステークホルダーの皆さまに表明するために、その重要課題（マテリアリティ）を特定し、本日取締役会にて承認されました。以下の通り、当社の重要課題（マテリアリティ）、その特定プロセス及びサステナビリティ推進体制について、お知らせいたします。

（マテリアリティ）

共通価値の創造：事業・製品を通じた貢献に関するマテリアリティ

（１）環境対応型製品による貢献
（２）プラスチック資源循環への貢献
（３）気候変動緩和への貢献
（４）食と健康への貢献
（５）安全への貢献

環境に関するマテリアリティ

（１）地球環境保全への対応

社会に関するマテリアリティ

（１）人材育成の強化
（２）働きがいのある企業風土の醸成
（３）労働安全
（４）情報システム基盤の強化

企業統治に関するマテリアリティ

（１）コーポレート・ガバナンスの強化

詳細は、ホームページに掲載しております。
https://www.co-jsp.co.jp/ir/upload_file/m000-/materiality.pdf

－お問い合わせ窓口－
株式会社ＪＳＰ　広報ＩＲ室/サステナビリティ推進室
TEL：03-6212-6306